

文献紹介

関連雑誌の特集

医学図書館. 2004;51(3)

特集：データベース

- MEDLINE の検索方法の分析研究：海外文献のレビュー
- Web of Science
- 日本医科大学図書館における Dialog Web の提供状況
- MICROMEDEX® Healthcare Series
- フルテキスト・データベースとしての EBSCOhost Biomedical Reference Collection
- 関西医科大学における MD Consult の利用
- 電子コンテンツ管理における札幌医科大学附属図書館の取り組み：MetaLib/SFX 導入経験を中心に
- Links@Ovid：総合学術プラットフォームとしての Ovid

薬学図書館. 2004;49(3)

特集：日本薬学会第124年会薬学図書館協議会企画シンポジウム

- 薬学図書館協議会企画シンポジウムを振り返って
- 研究評価における文献の計量的評価の問題点と研究者の対応
- バイオ分野における大学発明の技術移転の現状と問題点

- 企業における知的財産戦略

ほすびたるらいぶらりあん. 2004;29(3)

特集：病院図書室研究会2004年度第1回研修会

- 医療サービス事業「Minds」について
- 新臨床研修制度と病院図書室の役割
- 品質マネジメントシステム規格「ISO9001」を取得して
- インターネットを利用したレファレンス
- 病院図書室におけるオンラインジャーナル

みんなの図書館. 2004;329

特集：特集 患者・家族・市民の視点に立った情報提供

- 図書館に医療専門情報を探し求めて
- 患者家族が求めた情報と図書館—先天性心疾患について
- 公共図書館の医療情報サービス提供の動き
- 医学の棚に看護師向け資料を
- 医師選びと病院ランキング本の読まれ方
- 公共図書館の医療情報サービス提供の動き
- からだ情報館—専任司書のいる病院内の患者学習図書室
- 患者図書サービスの概要と現状
- 「根拠に基づく医療」(EBM) から見る健康情報

図書館

病院図書館に求められる新しい役割

首藤佳子

専門図書館. 2004;207:14-9

病院図書館について知り抜いている著者が、

病院機能評価と医師の臨床研修必修化の点から病院図書館の現状を論じ、方向性を示している。

新臨床研修制度と病院図書室の役割

清水貴子

文献紹介

ほすびたるらいぶらりあん. 2004; 29 (3): 140-7.
新しい臨床研修制度についての解説が中心だが、手際よくまとめられている。

患者家族が求めた情報と図書館－先天性心疾患について－

森智彦

みんなの図書館. 2004; 329: 8-14.

心臓病の子どもを持つ著者がどのように資料を入手したか。またそれらを公立図書館がどの程度所蔵しているかも調査した。一般市民による医学情報入手の実例。

「からだ情報館」－専任司書のいる病院内の患者学習図書室

桑原文子

みんなの図書館. 2004; 329: 32-7.

東京女子医科大学病院での試み。専任司書だけでなく看護師も常駐し、受診案内や診療相談など情報提供のみにとどまらない、患者図書館の一方向性を示す。

著作権

課題の多い複写権処理の現状－利用者の立場に立った著作権処理機関を－

松下茂

図書館雑誌. 2004; 98 (7): 442-5.

著作権処理機関とそれによる複写権処理の現状と問題点をわかりやすくまとめている。

電子ジャーナル

関西医科大学における MD Consult の利用
澤典子

医学図書館. 2004; 51 (3): 248-53.

データベース特集の中の1つだが、MD Consult を利用したことがなくとも理解しやすく、このような商業データベースを利用する上でのポイントが見えてくる。

学術雑誌電子化のインパクト

児玉閑

図書館雑誌. 2005; 98 (8): 503-7.

学術雑誌の価格高騰に対して、電子ジャーナルは新たな可能性を持つ。非営利団体による安価あるいは無料での提供、パッケージ購入、コンソーシアムによる交渉について概観する。

■文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。

■「情報の科学と技術」は協議会で購読しています。

■興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。